

50th
Anniversary
since 1973

 エヌエムシイグループ

- 株式会社エヌエムシイ
- NMC社会保険労務士法人
- エヌエムシイ税理士法人
- NMC行政書士事務所

NMC

50周年 ありがとうございます

CONTENTS

| | |
|--|---|
| 社訓 | 2 |
| ご挨拶 | 3 |
| エヌエムシイグループ代表 株式会社エヌエムシイ 代表取締役社長 野本 昌伯 | |
| エヌエムシイ税理士法人 代表社員・税理士 佐藤 修一 | |
| エヌエムシイグループ50年の歩み | 5 |
| 事業紹介 | 7 |
| 会社概要 | 9 |

50年間、変わらず掲げてきた社訓。

創立者の野本明伯は、そこに次のような意味を込めました。

熱意・行動・感謝

熱意とは何か。

よく「熱意を持って、仕事をしました」という言葉を聞きますが、いくら頑張ってもそれが周りに伝わらなければ、それは熱意ではありません。ポケットにカイロを持っていても温かいのは自分だけ。それではダメで、ストーブのように周囲を温めてあげること、それが熱意なのです。「願わくば太陽になりなさい」と、いつも私は社員に言います。

行動とは何か。

「一生懸命やりました。でも答えが出ません」というのは、行動とは言えません。お客様のもとに毎日のように通い続けても、成果がなければ何もしていないのと同じです。答えが出て、初めて行動なのです。

感謝とは何か。

いかに素晴らしい答えが出て、自分一人で達成したと思っはけません。仲間や家族の応援があって、いろいろな状況に助けられて、その結果があるのです。そのように考えることができれば、自然に感謝の心が育ちます。一人でやっているとと思っている人は、いかに優秀でも、ダメになっていきます。

(エヌエムシイ税理士法人「会報」の野本執筆部分より抜粋)

この先も、まったく変わることなく綿々と受け継がれ、私ども社員の心の奥底に流れ続け、仕事においてはもちろんのこと、人間として豊かな人生を送るうえでも、大切な教えです。50周年の節目にもう一度、原点に戻り、社訓を大きく掲げ、邁進してまいります。

『50周年…そしてその先へ』

昭和48年5月、福島県いわき市平新川町にあった私の生家の一部を使って、父・野本明伯が野本会計事務所を開業しました。その後東京に進出し、自社開発ソフトの利用をベースとした会計事務所の業務改善コンサルティングを行う株式会社エヌエムシイを設立、さらに平成14年には、野本会計事務所を法人化してエヌエムシイ税理士法人を設立し、エヌエムシイグループとして成長拡大してきました。そして今年、エヌエムシイグループは野本会計事務所開業から50周年を迎えました。

もう、開業の地の事務所を知っているのは、私と母のみになってしまいました。その後、野本会計事務所は現在のいわき市平谷川瀬に移り、東京事務所も、日本橋、神楽坂、そして中野坂上へとオフィスを拡大しながら移り、現在では、東京事務所といわき事務所の2拠点で、全国のお客様にサービスを提供させていただいております。

この50年、決して順風満帆だったわけではありません。山あり谷ありどころか、断崖も絶壁もありました。それらを越えてきて今があります。父が夜中に何回もため息を吐きながら、うなされていたことも知っています。もしかして過労死してないか、ちゃんと息をしているかと、母と私がよく寝ている様子を確認したものです。

時代の荒波もありました。銀行の貸し剥がし、リーマンショック、コロナの流行等いろいろなことが起こりました。そしてこれからも、今の私たちには予想もできない事象やコントロールできないような問題に直面するかもしれません。それでも、私たちは、それらに対応しながら、あるいは備えながら、社訓たる「熱意」「行動」「感謝」の基、皆様に満足いただけるサービスを提供し、お客様と社員が明るい未来を共有できるようにしてまいります。

昨今、AI(Artificial Intelligence人工知能) が話題になっています。2023年は、業務用であったAIが個人のPCや携帯のように、誰もが使える当たり前の道具になる最初の年になりそうです。またAIは、近い将来、われわれ人間の仕事を奪うなどとも言われています。しかし社会とは、人が他者との妥協できる範囲内において個人と全体の幸福を追求していくものであり、人と人との繋がりがこそがもっとも大事なものであるはずで

す。エヌエムシイグループが50周年を迎えることができたのは、人と人のつながりと助けによるものです。私たちは、AIなどにより仕事の道具が変わろうとも、人とのつながり、縁を大事にして、人が人にサービスを提供することを忘れずに、次の50年、100年企業を目指していきます。

あらためまして、エヌエムシイグループは今年50周年を迎えることができました。お力添えをいただいた皆様に深く感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。そして私たちは、変わるべきところと変わってはいけないところを見据えながら、先に進んでまいります。

何卒、これまでと変わらないお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

エヌエムシイグループ代表
株式会社エヌエムシイ 代表取締役社長
野本 昌伯



『感謝』

こうして無事に50周年の節目を迎えることができたのは、ひとえにお客様のご支援とご愛顧によるものと感謝し、厚く御礼を申し上げる次第でございます。また、これまでに沢山のスタッフが去り、新たなスタッフとの出会いがあります。誰一人として意味のない存在はなく、それらすべてのスタッフがいたからこそ今があります、感謝、感謝です。併せて、スタッフを日々支えてくださっているご家族様にも、心より感謝申し上げます。

弊社の前身である野本会計事務所の創立15周年記念式典が盛大にとり行われた1988年(昭和63年)に入社し、いわき事務所で13年間勤務、エヌエムシイ税理士法人東京事務所の設立・立上を機に転勤をいたしまして22年の歳月が経ちます。いわき時代の思い出といえば、会計帳簿のチェックで毎月お客様のところへ訪問した際に、喫茶店さながらの美味しいコーヒーを何杯も入れていただいたり、丹精を込めた食事をご用意していただいたり、ときには特上寿司をわざわざご注文いただいたり…、田舎ならではの心のこもった温かいおもてなしの数々です。会計ソフトCASH RADAR上で、その当時からお付き合いが続いているお客様の名前を拝見するたびに、懐かしさとともに歴史を感じます。

一方、2002年(平成14年)の秋にお客様ゼロ件からスタートした東京事務所では、翌年1年間で201件の新規契約という驚異的な拡大の成功に歓喜したのも束の間、月々の会計処理や決算申告処理が上手く回らなくなり大クレームが発生、やむなく営業活動を半年間ストップし業務の立て直しに追われることとなります。終電帰りが当たり前の東京事務所では退職者が後を絶たず空中分解寸前、まったく先が見えない中でその危機を救ってくれたのが、当時ベテラン揃いだったいわき事務所でした。その後も紆余曲折はあったものの、何とか20年が過ぎましたが、まだまだこれからです。

1件1件のお客様との“ご縁”を大切にしたい
元気に！明るく！楽しく！本業(経営)に専念していただきたい
そして、良きビジネスパートナーとして共に成長発展していきたい
私は、いつもそう念じて、お客様とお付き合いをさせていただいております。

私どもの使命は、「お客様をハッピーにする！」ことです。

そのために、様々な税目の専門家である複数の国税OB税理士とお客様に寄り添い親身になって考える自慢のスタッフが、知恵を絞り、一丸となって、税金に関するストレスを解消していきます。そうすることで、お客様が本業(経営)に専念することができ会社の永続的な成長発展につながる、と信じております。

これからも「お客様」に心より感謝し、「スタッフとご家族」に感謝する。そして、「両親(父母)」、「ご先祖様」、「この宇宙いっぱい、この大気いっぱい、この大地いっぱい、とてつもなく大きな力」に感謝することを決して忘れることなく、日々精進していく所存でございます。

60年、70年…100年と、皆様との素晴らしい“ご縁”が続くことを心より祈念いたします。

エヌエムシイ税理士法人
代表社員・税理士
佐藤 修一



昭和から平成、令和へ、全力で走り続けてきた50年

1973年4月30日、駆け出しの若い税理士・野本明伯が、東京での税理士事務所勤務に区切りをつけ、トラック便に荷物を積んで故郷の福島県いわき市に戻ってきました。

途中、茨城県から福島県への県境を超えた途端、それまでの雨が急に上がり、雲間からは陽が輝き始めて虹が出たのです。よく見るとそれは三重の虹で、今まで見たことのない光景となりました。県境のいわき市に入ったタイミングでの三重の虹の歓迎に、「運がいい。これからすごいことが起きるような予感がする…」と気持ちが高まってきたと、野本はこの日の出来事を、その後いつまでも鮮明に記憶していたそうです。

5月6日、いわき市平新川町にあった古い実家建物内の六畳一間を使い、手書きの看板を掲げて税理士事務所をスタートしました。それが現在のエヌエムシイグループの起点となった野本会計事務所の誕生でした。

開業から数年後、同市内の平谷川瀬に事務所を移転してからは、毎年のように事務所拡大の仕掛けを実践したことにより、従業員も顧問先も事務所スペースも拡大していきました。

1989年に株式会社エヌエムシイを設立して東京進出。この時期に開催していた会計事務所経営スクールは大きな反響を呼び、全国から500以上の会計事務所が参加しました。

1991年、CASH RADARシステムの開発に着手し、グループとしても新たな事業展開へ進んでいくことになりました。

2002年、エヌエムシイ税理士法人を設立。東京といわきの2拠点となり、新たに複数の税理士も採用して新体制へと変化していきました。

そして現在、エヌエムシイグループとして無事50周年を迎えることができました。

これからも初心を忘れることなく、新たな挑戦を続けながら100年企業を目指して邁進していきます。

100年企業の未来に向けて 新たな創造と挑戦への スタートライン



初期の野本会計事務所社屋



社内懇親会



CASH RADARシステムリリース



会計システムの特許を取得



全国から多くの参加者が集まった会計事務所経営スクール

エヌエムシイ税理士法人
 税務・会計サービス

『オーナー社長をハッピーにしたい!』

1973年5月、福島県いわき市で創立者の野本明伯が野本会計事務所を開業。小規模事業者に、企業経営における税務会計の重要性を啓蒙し、15年間で地域No.1の事務所を作り上げました。

2002年11月には、野本会計事務所を母体にエヌエムシイ税理士法人を設立し、現在、東京・いわきの2拠点で、約600社のオーナー企業様に対して、税務会計サービスを提供。事業承継対策やオーナー社長の相続対策にも複眼的に対応しております。

「税金ストレスからの解放」と「経営に役立つ経理事務の確立」をサービスの根幹としており、オーナー社長に本業へ専念していただき、会社が永続的に成長できるよう努めております。

常にサービス内容を進化させ、新しい働き方を創造し、会計業界を牽引し続けております。



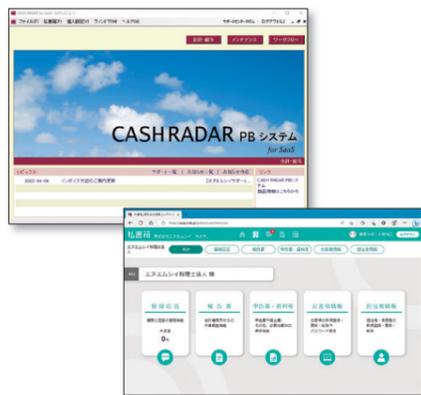
株式会社エヌエムシイ
 会計・給与ソフトウェアの開発販売
 『現場の声をシステム開発に反映』

エヌエムシイ税理士法人で培った業務ノウハウを集結し、簿記会計の知識がなくても帳簿作成ができ、経営データのリアルな把握を実現する会計システム「CASH RADAR」を1992年に発表。

インターネットのない時代に、会計事務所とお客様を通信回線でつなぐことを実現した画期的なシステムは多くの注目を集め、各種特許を取得、メディアからも評価をいただきました。また給与計算システムは、金融機関やその関係会社にOEM提供しました。

現在、会計・給与のソフトウェアに加え、お客様との税務会計資料の共有やコミュニケーションツール、在宅スタッフの管理・活用ツール、Fintech時代に対応した銀行口座情報の自動振り分けツール等も開発・提供しております。

また、クラウド方式を採用しているため、インターネット環境さえあれば、いつでも、どこでも、最新データをお客様と会計事務所の双方で入力・確認できるようになっております。



株式会社エヌエムシイ
 会計事務所の経営コンサルティング
 『成功ノウハウを全国400事務所に提供』

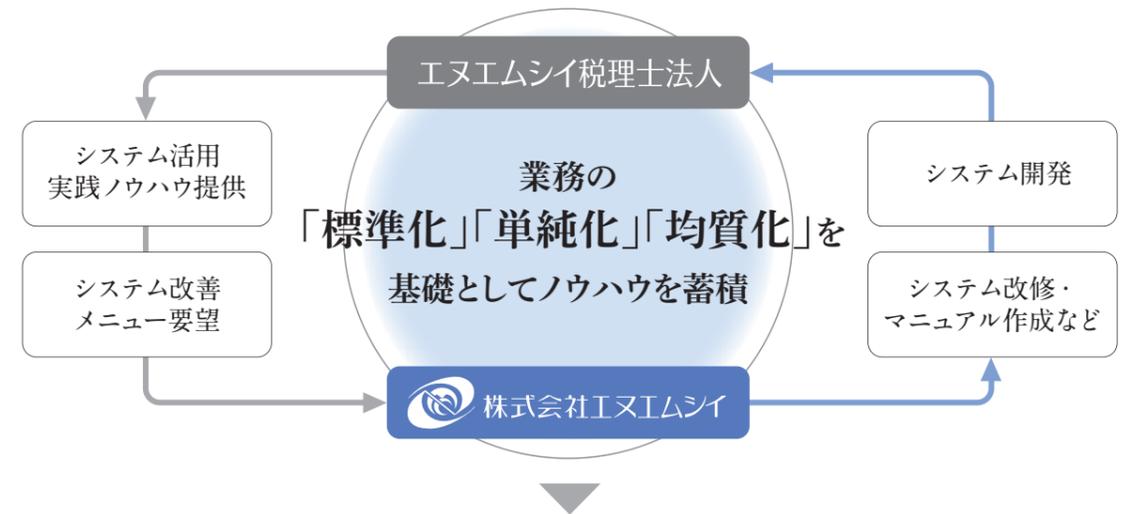
開業税理士として地域No.1の事務所を作り上げた創立者の経営ノウハウは、全国の会計事務所の注目を集めることとなり、税理士業界全体の成長発展に寄与するため会計事務所に特化した経営コンサルティング事業を1989年に立ち上げました。

常に、エヌエムシイ税理士法人で時代の一步先をいく手法を実践検証。顧客拡大、業務の効率化、サービス品質向上、職員教育などの成功ノウハウを、全国400の会計事務所に提供しております。

- 野本会計事務所で成功した顧客拡大、業務の標準化・単純化・均質化、職員教育などのノウハウを、全国の会計事務所にご活用いただくため『会計事務所経営スクール』を開講。
- エヌエムシイ税理士法人設立後、1年間で201件の新規顧問契約した実績をベースに、その顧客拡大、業務の標準化ノウハウをマニュアルにまとめ日本初の会計事務所フランチャイズサービス『経理コンビニ』を提供。
- 2014年より、エヌエムシイ税理士法人の即戦力人材を採用・活用するノウハウを全国の会計事務所に提供開始。弊社独自の「書類選考・面接・実技テスト」に合格した人材を会計事務所に紹介し、その人材の活用を通して事務所の様々な経営課題を解決する支援をしております。提供開始より250名以上の人材をご紹介します、全国で150以上の会計事務所の支援をしております。(2023年4月現在)



表裏一体のグループ会社だからこそできるソリューション



エヌエムシイグループで実践検証したシステムやノウハウを全国の会計事務所へ提供

エヌエムシイ税理士法人

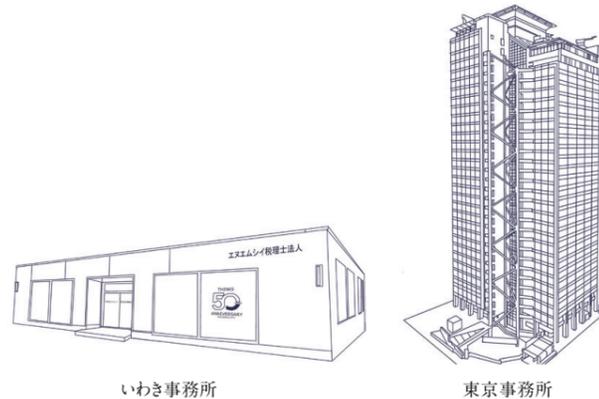
| | |
|--|--|
| <p>法人名 エヌエムシイ税理士法人 (税理士法人番号337号)</p> <p>代表社員・税理士 佐藤 修一</p> <p>設立 2002年11月15日</p> <p>沿革 1973年 野本会計事務所開業</p> <p>スタッフ 税理士 12名(うち国税OB税理士9名) 公認会計士 1名 社会保険労務士 2名 行政書士 1名 不動産鑑定士 1名 司法書士有資格者 1名 他スタッフ 40名</p> | <p>顧問先数 600企業(2023年5月現在)</p> <p>事業内容 税務代理・税務書類の作成・税務相談</p> <p>東京事務所 東京税理士会第99号 〒164-0012 東京都中野区本町2-46-1 中野坂上サンプライトツイン26F TEL：03-5354-5222(代表) FAX：03-5354-5206</p> <p>いわき事務所 (福島県) 東北税理士会第15号 〒970-8036 福島県いわき市平谷川瀬1-10-4 TEL：0246-23-0006(代表) FAX：0246-23-0069</p> <p>HP https://nmc-kaikei.or.jp/</p> |
|--|--|

株式会社エヌエムシイ

| | |
|--|---|
| <p>会社名 株式会社 エヌエムシイ</p> <p>代表取締役社長 野本 昌伯</p> <p>設立 1989年6月1日</p> <p>資本金 9,800万円</p> <p>事業内容 会計事務所経営コンサルティング事業 会計・給与ソフトウェア開発・販売事業 会計事務所職員の紹介事業 (人材紹介業許可番号:13-ユ-307122)</p> <p>スタッフ 25名</p> <p>本社 〒164-0012 東京都中野区本町2-46-1 中野坂上サンプライトツイン 26F TEL：03-5354-5200(代) FAX：03-5354-5231</p> <p>HP https://www.nmc-van.co.jp/</p> | <p>主要取引先 NTTコミュニケーションズ株式会社 株式会社NTTデータ OCH株式会社 オリックス株式会社 キャノンITソリューションズ株式会社 さくらインターネット株式会社 株式会社ジェイフロンティア GMOペイメントゲートウェイ株式会社 スターティア株式会社 ソフトバンク株式会社 ダイワボウ情報システム株式会社 デル・テクノロジーズ株式会社 トッパン・フォームズ株式会社 株式会社ハイパー 富士ビジネス株式会社 マネーツリー株式会社 株式会社 USEN Smart Works 株式会社ライトカフェ</p> |
|--|---|

その他のグループ

NMC社会保険労務士法人(法人番号 第1304005号)
NMC行政書士事務所



いわき事務所

東京事務所